東京ジャーミイ金曜日のホトバ

2020年1月17日

清浄な食事、清浄な世代

مِنْ الْمُعَالِّمُ الْمُعَالِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعَالِمُ الْمُعَالِمُ الْمُعَالِمُ الْمُعَالِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعَالِمُ الْمُعَالِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِيمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلْمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ لِمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمِ الْمُعِلِمُ الْمُعِلَمُ الْمُعِلَمِ الْمُعِلَمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلَمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمِ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ الْمُعِلَمُ الْمُعِمِ الْمُعِلِمِ الْمُعِلِمِ الْمِعِلَمِ الْمُعِلِمُ الْمُعِلِمُ

وَإِذَا تَوَلَّى سَعْى فِي الْأَرْضِ لِيُفْسِدَ فِيهَا وَيُهْلِكَ الْحَرْثَ وَاللَّهُ لَا يُحِبُّ الْفَسَادَ

وَفَالَ رَسُولُ اللَّهِ صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ:

مَطْعَمُهُ حَرَامٌ وَمَشْرَبُهُ حَرَامٌ وَمَلْبَسُهُ حَرَامٌ وَغُلِنَى بِالْحَرَامِ فَأَثَى يُسْتَجَابُ لذَلكَ

尊敬すべきムスリムの皆様!

ある日、アッラーの使徒(彼の上に祝福と平 安あれ)は、その教友たちの前で、すべての 人類に向けてこう語りました。「人々よ。ア ッラーは清らかであり、したがって清らかな もののみを受け入れる。アッラーは、信仰者 にこう命じている」。そして、次の節(アー ヤ)を朗唱しました。「あなたがた使徒たち よ、善い清いものを食べ、善い行いをしなさ い。われはあなたがたのすることを熟知して いる」。

その次にアッラーの使徒(彼の上に祝福と平安あれ)は、ある人について言及しました。 その人は長い旅をしてきたところで、髪ははつれ、衣服は埃(ほこり)にまみれていました。彼は両手を空に掲げ、「主よ、主よ」と祈っていました。「彼が食とでいました。「彼が食いました。「彼が食るとではなく、着ているものは合法ではなく、着ているものは合法ではなく、後が口にしてきたものは合法ではなかった。それで、どうしたら祈りが受け入れられるだろうか」。

尊敬すべき信仰者の皆様!

天と地の所有者であるアッラーは、人類のために広大な宇宙と居住(きょじゅう)可能な世界を創造なさいました。そしてその世界を、甘く心地よい水、また数えきれない種類のおいしい食べ物で飾りました。作物を育てるための土地や果樹園(かじゅえん)、またそれを育てる太陽と雨を、私たちに恵んでくださいました。人間の役に立つようにと、数えきれないほど沢山のものを創造なさいまし

た。その一つひとつが独特で、美しく貴重なものばかりです。そしてその上で、しもべたちに対し、選択をするようにと、次の通りお命じになりました。「アッラーがあなたがたに与えられた良い(清潔で)合法なものを食べなさい。あなたがたが信じているアッラーを畏れなさい」。

尊敬すべき信仰者の皆様!

「かれらは背を向けるやいなや、地上に悪を 広めることにつとめ、収穫物や家蓄を荒し廻 る。だがアッラーは邪悪を愛されない」。こ のように、平和と、地上の秩序を破壊しよう とする人々は、作物や世代を退廃させようと するのです。このアーヤ(節)は、清浄な食 べ物を生産し、豊かな後世を築くようにと の、信仰者に対する警告であると同時に、招 きでもあります。

親愛なるムスリムの皆様!

すべての言葉と行動がそうであるように、すべての食べ物の一口(ひとくち)も、私たちにの人生に深い影響をもたらします。私たちには人間として、自分が食べるものを見守る責任があります。世界は私たちに委ねられており、私たちはお互いに、相手に信頼されているのです。ですから、私たちの責任を認識し、穏やかで、道徳的な生活のあり方を選択するようにしましょう。ですかな世代を育むようにしましょう。